


○久慈市 総合政策部港湾エネルギー担当 重点目標 ～部長マニフェスト～

港湾・エネルギー担当部長 川合 政伸	<p><b>【部長コメント】</b></p> <p>港湾・エネルギー推進担当は、①地下資源開発の企画、②久慈港湾総合開発のための調査及び企画、③港湾の整備促進、④国家石油備蓄基地に関する事、⑤エネルギーの総括に関する事、を主な業務としています。</p>
	

○平成 29 年度に取り組む重点目標

No.	テーマ	テーマ（事業等）の内容	テーマ（事業等）の目標
1	湾口防波堤の早期整備促進及び港湾貨物量の増加の取り組み、親水空間のための活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・久慈は東日本大震災の津波により大きな被害を受けています。しかし、三陸沿岸北側の地震エネルギーは残されたままとなっており、久慈湾を覆う湾口防波堤の早期整備を進めるよう要望し、安全・安心な街づくりに貢献します。</li> <li>・湾口防波堤の進捗により船舶の安全な航行、荷役効率の上昇、荒天時の船舶避難が可能になりつつあり、港湾の利用が増加しています。港の安全・安心をPRし、港湾貨物を増やす活動を進めます。</li> <li>・大型クルーズ客船を誘致し、港の賑わいを街中に誘導します。</li> <li>・経済活動を主体とした港湾には大型車の出入りなどで一般の人にとっては港に入り込めない環境となっています。親水空間等を整備し、港に触れて頂くよう努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国、岩手県等に対して湾口防波堤の早期整備について要望活動を強めます。（2回目目標）</li> <li>・久慈港への新規貨物の開発、既存貨物の増加を図るためにポートセールスを行います。（港湾取扱貨物量対前年比1.1倍増目標）</li> <li>・大型クルーズ客船の誘致を積極的に展開します。（H30年度1隻目標）</li> <li>・港の一部を清潔にし、市民に開放します。（7月中旬～8月目標）</li> </ul>

No.	テーマ	テーマ（事業等）の内容	テーマ（事業等）の目標
2	再生可能エネルギーの導入促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・北三陸は、日照時間、風量共に再生可能エネルギーに対し高いポテンシャルを有しています。</li> <li>これからも再生可能エネルギーを推進するための課題を割り出し、解決にむけて研究します。</li> <li>○誘致活動</li> <li>○課題の解決</li> <li>○災害時のエネルギーの共用システム</li> <li>○エネルギーの地産地消</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発電会社への誘致活動を行います。（年度中活動）</li> <li>・そのため、課題と成っている送電網の増強について、要望を行います。</li> <li>・久慈市は東日本大震災・台風10号と大災害が短期に起きており、非常時の電源供給が不備であることが露呈しています。災害時における自立・分散型エネルギーの供給システムの導入計画を年度内に策定します。（年度内策定）</li> <li>・地域外に出ているエネルギー費用の現状から地元で循環できるようエネルギーの地産・地消について勉強会を実施します。（2回）</li> </ul>